

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 20 日

事務事業名		公共施設等総合管理計画進捗管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	060503001010
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	020201
政策体系	総合計画の施策名	0605 健全な財政運営の推進				主要事業		財政課	
	政策名	06 みんなで築く自治のまちづくり				市長マニフェスト			
	施策名	05 健全な財政運営の推進				未来PJ事業		グループ 管財契約G	
	手段名	03 ③効果的な予算執行				合併建設計画事業			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	02	01	07	01	00	財産管理事業		
法令根拠		平成26年4月22日付総務第74号総務大臣通知							
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)									

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>厳しい財政状況が続く中で、今後人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を行う。</p>	<p>各施設の担当課において、施設の使用状況やコストを公共施設マネジメントシステムに入力し、データ分析を行い更新、統廃合、長寿命化を検討する。</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移										
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			公共施設の使用状況やコストの把握	跡地等利活用審議会・検討委員会の開催	回	0.00	5.00	3.00	3.00	3.00
			未利用財産の把握	施設使用状況・コストの集計	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
				計画の進捗管理	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	公共施設マネジメントシステム操作説明会	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			市内の公共施設	市有地	筆	27,804.00	27,825.00	27,500.00	27,300.00	27,000.00
				公共施設数	棟	142.00	139.00	135.00	134.00	133.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	02年度 (目標)	03年度 (目標)			
			公共施設老朽化に伴う財政負担の軽減と平準化を行う。	公共施設等の統廃合・廃止・譲渡等	件	3.00	4.00	1.00	1.00	1.00
				跡地利活用施設の数	件	0.00	2.00	1.00	1.00	1.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			

(3) 投入量 (事業費) の推移		29年度 (実績)	30年度 (実績)	01年度 (計画)	期間限定総投入量	
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	518	761	17,179
	事業費計 (A)	千円	518	761	17,179	
	正規職員従事人数	人	1.00人	2.00人	2.00人	

事業費の内訳	30年度事業費 実績 (千円)			01年度事業費 予算 (千円)		
	01 報酬	111		01 報酬	174	
	11 需用費	2		11 需用費	10	
	13 委託料	648		13 委託料	16,995	
	合計		761	合計		17,179

(4) 当該年度の実施内容	01年度の事業内容	02年度の事業内容	03年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 			

事務事業名	公共施設等総合管理計画進捗管理事業	事務事業No.	60503001010	所属課	財政課
-------	-------------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 平成26年4月総務省から、各自治体において「公共施設管理計画」を策定し、公共施設等の総合かつ計画的な管理を推進するよう要請があった。また、「公共施設総合管理計画」を着実に遂行するため、平成32年度中に「公共施設個別施設計画」を策定することが求められている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 不要な施設の跡地利用推進について要望があった。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 健全な財政運営の推進として結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 市有財産のため市が行う事業である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 施設利用者や受益者との調整を図りながら、統廃合や廃止等を検討していく。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 計画が滞ってしまうため廃止できない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 現時点において、最低限の事業費で執行している。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 跡地利用については、公平公正を担保するため跡地利用等審議会において審議をする。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成30年12月に跡地利用が決まっていない4施設の民間事業所の利活用募集を実施し、旧真壁小および旧紫尾小の一部利活用が決定した。
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 成果 向上 維持 低下
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ○前回の跡地利活用募集で応募がなかった施設も含めて、民間活用をすすめていく。 ○令和元~2年度に向けた継続事業として公共施設個別施設計画を策定して、各施設ごとに検証することにより、施設の最適な配置をすすめていく。	(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑤ コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	--